

## 編集後記

早いもので「挾間史談」は今年（二〇一八年）で、第六号発刊の運びとなりました。

創刊は二〇一〇年四月（河野百雄会長・佐藤末喜編集委員長）でしたのでほぼ一年超毎に刊行してきたこととなります。これは会を代表する会長と事務局の尽力に拠る処が大きいと思います。

「挾間史談」は、ほぼ毎月開催する定例会で発表して頂いた会員の原稿で大半が構成されています。今回第六号は古野の「妙蓮寺」に焦点を当てました。その為に妙蓮寺の現地視察や資料閲覧をさせて頂きましたが、当寺を管理する小野三郎さんにはその都度大変お世話になりました。「定例会」で発表されるのは、挾間の歴史研究が中心になるのは当然ですが、紀行談や地域の風俗紹介などもあり内容は多岐に亘っています。挾間に関する内容であれば寄稿も歓迎します。

また一方では、「研修旅行」が年二回のペースで開催されていることも意義があります。現地に赴き現地の関係者と意見を交わし往時に想いを巡らせることが出来ます。定例会同様、研修旅行にも多くの会員の参加をお願いします。

\*史談会で知的財産を増やしましょう。\*

（編集子）

### 挾間史談 第六号

（非売品）

編集 挾間史談会 編集長 佐藤周太

発行人 挾間史談会 会長 二宮修二

発行日 平成三十年三月

印刷所 三和印刷出版株式会社